

## 効果的な活動を実践するためのヒント ～ “開発効果” の議論から振り返る、日本のNGOの活動 ～

- NGOは貧困削減につながる活動を実践できているのでしょうか？
- より効果的な活動を行うには、プロジェクトの立案や実施においてどんな点に注意を払うべきでしょうか？

近年、NGOが開発の担い手として広く認識されるにつれ、世界のNGOの間では自らの活動の質や、その効果を問い直す試みが進んできました。延べ100を超える国と地域のNGOが議論を重ねてまとめられた「イスタンブール原則」<sup>1</sup>には、日本のNGOにとってもより良い活動を実践するためのヒントが詰まっています。

この流れを受け、日本では「イスタンブール原則」を土台に、事業立案から評価に至る一連の過程で活用できるツールとして「効果的な活動を実践するための手引き（仮）」の作成に取り組むこととなりました。

そこで、以下2点を目的に、セミナー・ワークショップを開催いたします。

### 【目的】

1. 効果的な開発の担い手となるために、世界のNGOの間で進んできた議論、成果を学ぶこと
2. 上記議論をヒントに、日本のNGOはどんな特徴をもっているのか、欧米あるいは途上国のローカルNGOとは何が違うのか等、自分たちの活動を振り返り、効果的な活動を実践するための方策を見つけること

世界のNGOの間で取り組まれてきた議論を学び、自らの活動を客観的に振り返る絶好の機会です。

日時	2012年9月4日（火） 14：00－18：30
会場	早稲田奉仕園アバコビル6F スカイランジ & 早稲田奉仕園6AB会議室
主な対象	マネージメントクラス、事業担当者など、NGO職員全般
参加費	無料
主催	外務省（平成24年度NGO研究会）
実施団体	（特活）国際協力NGOセンター/CSOの開発効果向上にかかる専門家委員会
講師/ ファシリテーター （50音順）	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 井上 団 （アーユス仏教国際協力ネットワーク）</li> <li>2. 遠藤 衛 （国際協力NGOセンター 政策アドバイザー）</li> <li>3. 大橋 正明（シャプラニール＝市民による海外協力の会 副代表理事）</li> <li>4. 定松 栄一（セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン 事務局次長）</li> <li>5. 本田 朋子（国際協力NGOセンター 政策アドバイザー）</li> <li>6. 三宅 隆史（シャンティ国際ボランティア会 アフガニスタン事務所長）</li> </ol>
プログラム	裏面をご覧ください

<sup>1</sup> 市民社会組織はどのような点を重視し、いかなる価値観を持って開発活動に取り組むのかを示した文書。内容の策定にあたっては 世界各国/地域で会合が開かれ、それぞれのインプットを世界大会でまとめるというプロセスがとられた。

## 【プログラム詳細】

時間	内容	講師/ファシリテーター
14:00-14:20 (質疑含む)	より効果的な開発の担い手となるために ～世界のNGOが議論してきたこと～	水澤 恵 (JANIC 調査提言マネージャー)
14:20-14:45 (質疑含む)	日本のNGOの現状 ～国内調査から見てきたこと～	遠藤 衛 (JANIC 政策アドバイザー)
14:45-15:00	休憩 (6AB 会議室へ移動)	
15:00-15:40	グループディスカッションイントロダクション ～導入ワーク～	杉本 香菜子 (JANIC 調査提言G)
15:40-16:50  (ワーク 40分) (全体共有 30分)	グループディスカッション: ラウンド① ～”開発効果”の議論をヒントに振り返る、 日本のNGOの強みと弱み～  ① 人権 (ライツベースアプローチ) ② ジェンダー ③ パートナーシップ  ※「イスタンブール原則」の内、日本のNGOにとって最もチャレンジングと思われる上記3つのポイントを中心に、既存の「原則実践ツールキット」を参考にしながら、より効果的な活動を行う上で注意すべき点は何か、小グループに分かれて議論を行います。	ファシリテーター: グループ①: 定松 栄一 グループ②: 三宅 隆史 グループ③: 大橋 正明  グループ④: 井上 団 グループ⑤: 水澤 恵 グループ⑥: 本田 朋子
16:50-17:05	休憩	
17:05-18:15  (ワーク 40分) (全体共有 30分)	グループディスカッション: ラウンド② ～”開発効果”の議論をヒントに振り返る、 日本のNGOの強みと弱み～  ※グループを組み直して①同様に議論を行います。	ファシリテーター: グループ①: 定松 栄一 グループ②: 三宅 隆史 グループ③: 大橋 正明  グループ④: 井上 団 グループ⑤: 水澤 恵 グループ⑥: 本田 朋子
18:15-18:30	海外調査概要報告 ～カンボジアの市民社会組織における開発効果向上の取り組み～	山口 誠史 (JANIC 事務局長)